

平成27年3月11日 (水) 掲載

玉野・渋川を中心地に ビーチスポーツ協会発足

玉野市の渋川海岸が日本
のビーチスポーツの中心
地になることを目指す
「おかやまビーチスポー
ツ協会」の設立総会が10
日、同市築港の産業振興
ビルで開かれた。普及に
向けた教室開催、ボラン
ティア活動、日本代表選
手の育成などに取り組
む。

協会は、昨年9月に同
海岸で初めて開かれた
「全国ビーチサッカー大
会」の盛り上がりを一

過性で終わらせたくな
いと、大会関係者が発
案。同海岸や近隣で活動
するビーチスポーツ愛好
者らに参加を呼び掛け
た。

ビーチバレー、ビーチ
テニス、ビーチサッカー、
ビーチヨガ、ビーチフィ
ットネスの5部門で構
成。青少年の健全な育成
▽競技力、技術力の向上
▽地域の活性化の一の理
念の下、多彩な活動を進
める。事務局は市内に置
く。

総会には、各競技の団
体幹部、市内各種団体の
代表、行政関係者ら協会
役員や来賓計35人が出
席。会長に就任したみな
とまちづくりマイスター
三宅定子さんが「渋川海
岸の砂質はビーチスポー
ツに最適と競技者の評価
が高い。2020年東京
五輪ビーチバレー競技の
誘致も実現したい」とあ
いさつした。

(岡本追加)



多彩な活動を繰り広げる「おかやまビーチ
スポーツ協会」の設立総会

